

ソーダニッカグループ 成長の歴史

1947年の創業以来、ソーダニッカグループは化学品専門商社として事業領域と拠点網を拡大し、基礎原料の販売から機能材・海外事業へと事業を発展させながら、着実に成長を続けてきました。



基盤構築期 1947～1979

～創業の志で事業領域を切り拓く～

1947

東京都中央区日本橋に曹達商事株式会社を設立(資本金18万円)
化学工業品の販売並びに同薬品メーカー向け諸資材及び容器の販売を開始



創業当時の建物

1958

本格的に有機薬品類の販売を開始



か性ソーダを積み出す専用鉄道タンク車を3台導入し、私有貨車として活用(1948)

1968

本格的に化学工業設備等の設計・施工開始

1970

社名 曹達商事株式会社をソーダ商事株式会社と改称



曹達商事株式会社設立の看板

1979

新日化産業株式会社と合併し社名をソーダニッカ株式会社と改称



ソーダニッカ株式会社 社章

企業基盤強化期 1980～2007

～上場を力に、飛躍の基盤を確立～

1981～1989

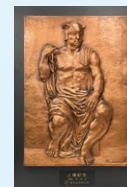
物流・流通機能を強化
(1981年 広島大野、1984年 仙台七ヶ浜、1989年 釧路にケミカルセンターを開設)

1986

公募により資本金13億1,600万円に増資
2月6日東京証券取引所市場第二部に上場

1991

公募により資本金37億6,250万円に増資
東京証券取引所市場第一部に上場



上場記念の盾

1997

創立50周年

2006

中国に曹達日化商貿(上海)有限公司(連結子会社)を設立

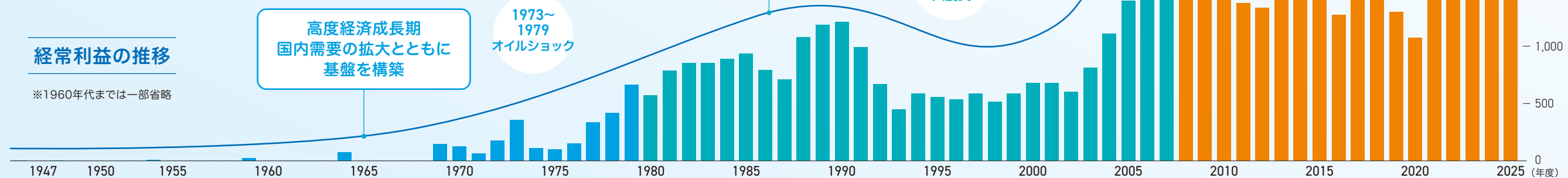


曹達日化商貿(上海)有限公司

事業基盤の強化と海外展開を推進
収益基盤を拡大

経常利益の推移

※1960年代までは一部省略



時代の変化を捉え挑戦を続けることで、ソーダニッカグループは 未来へと繋がる価値を創造していきます。

成長領域拡大期 2008～2026

～海外展開・M&A加速 供給網維持・物流機能強化～

2008

本社移転(東京都中央区 日本橋3-6-2 日本橋フロント)



本社(日本橋フロント)

2012

インドネシアにPT.SODA NIKKA INDONESIA(連結子会社)を設立



PT. SODA NIKKA INDONESIA

2013

株式会社エス・エヌロジスティクス(連結子会社)を設立

2014

株式会社日本包装を連結子会社化



ベトナムにSODA NIKKA VIETNAM CO.,LTD.(連結子会社)を設立

2021

有限会社野津善助商店(現 株式会社野津商店)を連結子会社化

2022

東証の市場区分再編に伴い、現在のプライム市場へ移行



東証プライム記念盾

2024

株式会社日本包装の新工場を設立



株式会社日本包装

2026

静岡県富士市に物流倉庫を設立

2016

長期ビジョン“Go forward”スタート



“Go forward”ロゴ



株式会社日進を連結子会社化
株式会社エス・エヌサービスと株式会社エス・エヌロジスティクスが合併し社名をソーダニッカビジネスサポート株式会社(連結子会社)と改称

2027
創立80周年



新中期経営計画
Go forward
STAGE4
「飛躍」スタート

変化を成長の力に変え
次の80年へ

専門性と提案力で
新たな価値を創造

社会とともに
持続可能な未来へ

80周年に向けて
新たな価値創造を
成長エンジンに持続的に
成長を実現